

## 令和2年度活動報告

### ◆令和2年度 第29回 通常総会（令和2年6月6日）

『府中町国際交流協会 令和2年度 第29回 通常総会』をくすのきプラザ 2階研修室で開催致しました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3密対策を徹底した上での協会役員のみによる開催となりました。審議の結果、「令和元年度事業報告、決算報告」「令和2年度事業計画、予算」「役員選任」の3議案が全会一致で承認されました。



当協会は平成3年の創設以来、国際交流事業を通して、多文化共生を図って参りました。今後さらに在住外国人が増加することにより発生が予想される諸問題への対応など、より一層の町行政・関係部署との連携が必要と考えられます。今後とも充実した事業を開催していけるように役員一同、鋭意努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

### ◆放課後子ども教室「国際理解講座」（令和3年2月10日～3月10日）

今年も放課後こども教室「国際理解講座」が2月10日から5会場で行われました。これは府中町国際交流協会が協力し、府中町教育委員会が毎年行っているものです。

今年の国はブラジルです。府中町内にある5つの小学校を順に巡り紹介していきました。まずブラジル日系3世のアンドレア古賀さんが子供たちに白地図を渡し「ブラジルはどこですか」と聞きました。ブラジルの国旗は知っていてもどこにあるか知っている子供はいませんでした。そこで赤鉛筆でブラジルに色を塗ってみました。日本と比べてみるととても大きな国ですね。次にアンドレアさんが「日本からブラジルまで飛行機で36時間かかるという子供たちから驚きの声。ブラジルと日本では時差が12時間あり昼と夜がちょうど反対。季節も反対です。



ブラジルといえばサッカーとリオのカーニバルが有名です。でも子供たちが興味を示したのは、お金。ブラジルのお金の裏には動物や鳥が描かれているのです。また魚のうろこにも驚きました。アンドレアさんが持ってきたアマゾンにいる魚のうろこです。とても大きくて硬いうろこ1枚がポテトチップス大の大きさに「ポテトチップスみたい」と大騒ぎでした。アンドレアさんのおじいさんとおばあさんは船に乗ってブラジルに移民しました。今もブラジルにはたくさん日系人が住んでいます。

「国際理解講座」の後半は「カポエイラ」を体験しました。ブラジルの無形文化財に指定されている格闘技です。様々なことを禁じられていたブラジルの奴隷たちが、あたかもダンスをしているようにカモフラージュしながら練習していたそうです。広島で「カポエイラの普及活動をしている米田周平さんに教えてもらいながらみんなでやってみました。直接体がぶつからないので子供でも女性でもできます。音楽に合わせてダンスを

しているような感じで子供たちは大喜びでした。今年の放課後こども教室「国際理解講座」はコロナが収束せず開始日が遅れたり直前で延期になった小学校もありました。また人数も1校10人までと制限された中で開催でしたが、こどもたちの笑顔に出会うことができたととても幸せでした。

### ◆外国人ゲストによる講演会 (令和3年3月7日)

コロナ禍で当協会の諸行事が全て中止になる中、感染者数が減少し今年度最初で最後の行事を行うことができました。今回ゲストとして、安芸府中高等学校で英語を教えておられる南アフリカ共和国(以下南アフリカ)ヨハネスブルグ出身のギャビン・ビンギさんをお迎えしました。講演会の題目は「南アフリカと日本:類似点と相違点」でした。

南アフリカと日本を比較しながら季節、日常生活、衣服、スポーツ、動物、言語などについて述べられました。動物ではミーアキャットやスプリングボックなどの南アフリカ特有の動物を示され、動物保護の重要性を説かれました。また、ライオンの子供に触れたり、キリンの間近で食事をするなどのユニークな経験ができる場所があることを紹介されました。言語に関しては、南アフリカは多民族・多言語の社会で11の公用語があることを指摘され、アフリカーンスと他の公用語がどのような言語かを具体的に説明されました。社会問題として貧困と犯罪を取り上げられました。多くの人は貧困により十分な医療を受けられない状態であること、短い平均寿命は貧困と犯罪に原因があることを話されました。

最後に、イーロン・マスク氏、ネルソン・マンデラ氏そしてラグビーワールドカップ2019日本代表チームに選ばれたヴァンピー・ファンデルヴァルト、ラピース・ラブスカフニ、松島幸太郎の3選手について述べられました。マンデラ氏の言葉「教育は最強の武器である」はとても印象的でした。参加者の皆さんはビンギさんの興味深いお話を熱心に聞き入っていました。南アフリカを知るととてもいい機会になりました。



### ◆日本語教室 (令和2年4月~令和3年3月)

毎週日曜日に、府中町商工センターにて1.5時間開催しています。主にレベル別に上級、中級、初級に分けていますが、上級以外は少人数グループや個別教育を行っています。講師陣の中には、日本語教師資格を持った講師も数名いるので、日常生活会話だけでなく、日本語検定受験対応も行っています。日本をもっと知っていただくために、フィールドトリップも多く企画しています。(※写真は弓道体験(令和元年実施分))

